

## Ⅶ. 評価業務

外部委員による研究及び機関の評価制度(研究推進委員会・分野別研究推進委員会・課題評価委員会・分野別機関評価委員会)により評価を受けた。

### 1 研究推進委員会

#### 1-1 分野別研究推進委員会(工業分野)

|                      |  |
|----------------------|--|
| 目的・役割                | 主に経常研究について、課題選定のための評価と内容の磨き上げ、進捗に関する助言を行う。   |
| 委員                   | <p>○分野別研究推進委員10名<br/>(科学技術振興課、事業主管課、公設試、産業界、大学等で構成)</p> <p>高橋 栄功 ((財)長崎県産業振興財団プロジェクト支援室長)<br/>大石 英生 (日本政策投資銀行九州支店企画調査課長) (欠席)<br/>山田 浩 (九州電通(株)取締役)<br/>江頭 誠 (長崎大学共同研究交流センター長)<br/>下野 次男 (佐世保工業高等専門学校総合技術教育研究センター長)<br/>山田千香子 (長崎県立大学経済学部教授)<br/>江村 遵 (長崎県商工労働部産業振興課長) (代理) 村井課長補佐<br/>稲田 雅厚 (長崎県政策調整局科学技術振興課長)<br/>森 重之 (長崎県工業技術センター所長)<br/>福村喜美子 (長崎県窯業技術センター所長)</p> <p>○オブザーバー<br/>立山 博 (長崎県政策調整局理事(科学技術振興担当))</p>  |
| 期日・場所                | <p>1. 第1回分野別研究推進委員会<br/>日時:平成17年7月22日 10:30~16:15<br/>場所:工業技術センター大会議室</p> <p>2. 第2回分野別研究推進委員会<br/>日時:平成18年2月7日 13:00~17:00<br/>場所:工業技術センター大会議室</p>   |
| 内容<br>(窯業技術センター分を記載) | <p>1. 第1回分野別研究推進委員会<br/>平成18年度新規研究課題の評価(経常研究)</p> <p>①電場を利用したセラミックスと金属の接合技術(山口研究員)<br/>②インクジェット印刷に適したスメクタイト絵具の開発(武内研究開発科長)<br/>③ユニバーサルデザインの開発プロセスとその評価方法の検討(桐山研究員)<br/>④電子レンジ対応食器の開発(秋月研究員)<br/>⑤食器洗浄乾燥機に対応した釉による加飾技術の開発(兼石専門研究員)<br/>⑥暮らしを演出する香り機能製品の開発(矢野専門研究員)</p> <p>2. 第2回分野別研究推進委員会<br/>(1)平成18年度新規研究課題における修正内容についての説明<br/>(6課題、山下研究企画課長)<br/>(2)平成17年度継続研究課題における修正内容についての説明(2課題)<br/>①紫外波長可変レーザーガラスロッドの開発(吉田研究員)<br/>②水環境におけるリン固定と回収プロセスに関する研究(高松研究員)</p> |
| 出席者                  | 福村 喜美子、山下 行男、武内 浩一、兼石 哲也、矢野 鉄也、久田松 学、桐山 有司、秋月 俊彦、吉田 英樹、山口 典男、高松 宏行   |

1-2 研究推進委員会

|       |  |
|-------|--|
| 目的・役割 | 連携プロジェクト研究及び特別研究に関し、テーマ選定のための評価、内容の磨き上げ及び研究の進捗状況に対する助言等を行う。  |
| 委員    | <p>○研究推進委員14名（関係機関、大学、産業界、県民代表で構成）</p> <p>池上 国広（委員長：長崎総合科学大学工学部工学研究センター長）</p> <p>坂井 俊之（長崎工業会長）</p> <p>岩佐 忠行（長崎県農業会議事務局長）</p> <p>徳島 惇（(社)長崎県水産開発協会会長）</p> <p>奥 恒行（県立長崎シーボルト大学看護栄養学部教授）</p> <p>小路 武彦（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授）</p> <p>小島 孝之（佐賀大学理事）</p> <p>下野 次男（佐世保工業高等専門学校総合技術教育研究センター長）（代理出席：高橋 栄功）</p> <p>納富 啓（三菱重工（株）長崎研究所長）</p> <p>小林 光彦（(財)長崎県産業振興財団常務理事）（代理出席：早田 英輝）</p> <p>片岡千賀之（長崎大学水産学部教授）</p> <p>中島憲一郎（長崎大学薬学部教授）</p> <p>武政 正明（九州沖縄農業研究センター企画調整部長）（欠席）</p> <p>立山 博（長崎県政策調整局理事）</p> |
| 期日・場所 | <p>○平成17年度第2回研究推進委員会</p> <p>日時：平成18年2月28日 13:30～16:45</p> <p>場所：長崎西彼農業協同組合（長崎市）</p>  |
| 内容    | <p>○平成17年度第2回研究推進委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中間評価課題の連携プロジェクト研究の説明質疑<br/>（生理活性機能をもつ無機有機複合ナノシート材料の開発と応用）<br/>※窯業技術センター関係課題のみ記載</li> <li>・平成19年度における研究の重点化について検討</li> </ul>   |
| 出席者   | 福村 喜美子、山下 行男、武内 浩一、阿部 久雄、吉田 英樹、高松 宏行、木須 一正   |

## 2 評価委員会

### 2-1 課題評価委員会（連携分野）

|       |   |
|-------|---|
| 目的・役割 | 主に連携プロジェクト研究、特別研究の課題について評価を行う。  |
| 委員    | ○連携分野課題評価委員6名（関係機関、大学、産業界、県民代表で構成）<br>荒生 公雄（長崎大学環境科学部教授）<br>玉利 正人（長崎大学教育学部教授）<br>橋 勝康（長崎大学水産学部教授）<br>武政 剛弘（長崎大学環境科学部教授）<br>宮本 憲（宮本電機（株）代表取締役）<br>草野 大二（NPO法人長崎創造ネットワーク理事） |
| 期日・場所 | 日時：平成18年1月26日<br>場所：出島交流会館（長崎市）   |
| 内容    | ○平成17年度課題評価委員会（連携分野）<br>・事後評価課題のプロジェクトの説明質疑<br>（藻場再生食害動物対策技術開発）<br>※窯業技術センター関係課題のみ記載  |
| 出席者   | 武内 浩一、吉田 英樹   |

### 2-2 課題評価委員会（工業分野）

|       |   |
|-------|---|
| 目的・役割 | 主に経常研究の課題について評価を行う。   |
| 委員    | ○工業分野課題評価委員7名（関係機関、大学、産業界、県民代表で構成）<br>玉利 正人（長崎大学教育学部教授）<br>長田 純夫（福岡大学工学部教授）<br>芝崎 靖雄（元（独）産業技術総合研究所産学官コーディネーター）（欠席）<br>宮本 憲（宮本電機（株）代表取締役）<br>松井 志郎（（株）西日本流体技研代表取締役）<br>石松 隆和（長崎大学工学部教授）<br>草野 大二（NPO法人長崎創造ネットワーク理事）  |
| 期日・場所 | 日時：平成18年1月18日 13:00～17:30<br>場所：工業技術センター（大村市）   |
| 内容    | (1)中間評価<br>①紫外波長可変レーザーガラスロッドの開発（吉田研究員）<br>②水環境におけるリン固定と回収プロセスに関する研究（高松研究員）<br>③傾斜機能材料技術を用いた光触媒製品の開発（狩野研究員）<br>(2)事後評価<br>①強化磁器食器の衝撃試験方法の研究（秋月研究員）<br>②製品の「使いやすさ」と形状設計技術に関する研究（桐山研究員）<br>③食器洗浄機対応食器の開発（兼石専門研究員）<br>④鋳込み成形による磁器パイプ製造技術の開発（久田松専門研究員）<br>⑤貯水機能をもつ屋上床タイル製造技術の開発（矢野専門研究員） |
| 出席者   | 福村 喜美子、山下 行男、武内 浩一、兼石 哲也、矢野 鉄也、久田松 学、桐山 有司、秋月 俊彦、吉田 英樹、狩野 伸自、高松 宏行  |

### 3 包括外部監査

|       |  |
|-------|--|
| 目的・役割 | 特定の事件「試験研究機関における財務事務及び事業の管理」について試験研究機関の財務事務の執行が法令等に準拠しているか、試験研究業務が効率的に実施されているか、試験研究のテーマが各試験研究機関の設置目的及び県民のニーズに沿っているか等について監査を実施。   |
| 委員    | 牛嶋 毅（包括外部監査人）<br>犬塚 憲三（補助者）<br>五島 賢（補助者）<br>砺山 和仁（補助者）<br>伊東 奈美（補助者）   |
| 期日・場所 | 日時：平成17年8月1日～8月3日<br>場所：窯業技術センター   |
| 内容    | ①センターの概要聴取及びセンター内見学<br>②現状の問題認識と将来計画についての検討<br>③センターの組織及び中期計画のヒアリング<br>④研究課題の選定と評価システムの把握及び関連資料の検討<br>⑤各収入項目の把握及び関連資料の検討<br>⑥受託研究・国庫補助等外部資金の利用状況の把握と関連資料の検討<br>⑦各支出項目の把握と関連資料の検討<br>⑧公有財産、備品等資産管理状況の把握と関連資料の検討<br>⑨公有財産、備品等の現物調査 |
| 出席者   | 福村 喜美子、山下 攻、松本 隆、山下 行男、武内 浩一、兼石 哲也、阿部 久雄、久田松 学、桐山 有司、秋月 俊彦、吉田 英樹   |

### 4 県有特許権等取得活用審査会

|       |   |
|-------|---|
| 目的・役割 | 県研究機関職員の職務発明のうち、科学技術振興課の所管に係る特許権、実用新案等の審査請求、更新または処分について審査を行う。   |
| 委員    | 立山 博（長崎県政策調整局理事）<br>稲田 雅厚（長崎県科学技術振興課長）<br>高橋 栄功（(財)長崎県産業振興財団プロジェクトマネージャー）<br>嶋北 正俊（(財)長崎県産業振興財団特許流通アドバイザー）<br>井上 元之（(財)長崎県産業振興財団インストラクター）<br>川添 早苗（発明協会長崎県支部常務理事） |
| 期日・場所 | 平成17年7月15日（長崎市・農協会館）<br>平成17年12月26日（長崎市・出島交流会館）   |
| 内容    | 審査対象（窯業技術センター関係分）<br>平成17年7月15日<br>①高強度陶磁器製食器<br>平成17年12月26日<br>①セラミックス製分離膜<br>②磨石膏の難溶化処理方法<br>③耐熱・撥水製燃焼触媒容器  |
| 出席者   | 福村 喜美子、武内 浩一、阿部 久雄、秋月 俊彦  |

## 5 所内課題検討会

### 5-1 新規研究課題検討会

|    |   |
|----|---|
| 目的 | 平成18年度に取り組む予定の新規研究テーマの内容について、研究推進委員会に諮る前に、センター内部で検討を行う。                   |
| 委員 | 所長、次長、科長、専門研究員で構成（8名）   |
| 期日 | 第1回 平成17年5月10日<br>第2回 平成17年5月19日<br>第3回 平成17年6月9日～6月13日<br>第4回 平成17年6月21日 |
| 内容 | 経常研究6課題の内容についてヒアリングを実施した。   |

### 5-2 研究課題進捗状況検討会

|    |  |
|----|--|
| 目的 | 平成17年度に実施中の研究課題について、進捗状況の把握と研究方法、内容の検討及び課題評価委員会へ向けてのリハーサルを行う。          |
| 委員 | 所長、次長、科長、専門研究員で構成（8名）  |
| 期日 | 第1回 平成17年7月4日<br>第2回 平成17年11月1日<br>第3回 平成18年1月16日～17日                  |
| 内容 | 無機材料開発関連5課題、陶磁器製品開発関連5課題、計10課題及びはりつき指導事業、新製品・新技術共同開発事業等についてヒアリングを実施した。 |